

12/23 第22回クロスカントリー名寄大会



なよろ健康の森で開催され、今回は全国から中学、高校、一般の部から合わせて423人がエントリー。選手たちは15秒ごとにスタートし、チームメイトなどから声援を受けながらゴールを目指しました。

健脚を競つ

12/22 鏡もちをいただきました



名寄市もち米生産組合(神田勇一郎組合長)が1年の感謝の気持ちを込め、「はくちょうもち」3升を使って作られた鏡もちを寄贈しました。鏡もちはお正月の間市役所のロビーに飾られました。

鏡もちはこのほかに市民文化センターなど9カ所にも寄贈

12/25 外山啓介ピアノリサイタル



幼少期を名寄市ですごしたピアニスト外山啓介さんのリサイタルが市民文化センターで開催。ベートーヴェンのピアノソナタ第14番「月光」の演奏からスタートし、情熱的な演奏を披露しました。

27年ぶりに故郷の名寄市にやってきたピアニスト

12/24 市営スケートリンクオープン



旧豊西小学校グラウンドに市営スケートリンクがオープンしました。オープン式ではミカン拾いが行われ、訪れた利用者は袋いっぱいにミカン拾っていました。

市内唯一のスケートリンク

12/26-30 ウィンタースポーツコンソーシアム「国内キャンプ」



冬季ジュニアアスリートを育成するために市内で行われ、昨年10月の選考会で選ばれた北海道・東北の中高校生28人が参加。質の高いプログラムが組み込まれ、参加者は自身の技術を磨きました。

ノルディックスキーツー選手を対象とした合宿

12/26-28 杉並区の子どもたちが名寄の冬を体験



「小学生自然体験交流事業」として今年も杉並区の小学生25人が名寄市にやって来ました。27日には北国博物館で市内小学生17人と合流し、冬の森を探検したり雪を使ったアイスづくりを行いました。

お兄さんお姉さんたちと楽しく遊ぶ

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

1/7 新春書き初め・墨絵詩書講座



風連公民館主催の同講座がふうれん地域交流センターで行われ、市民17人が参加。墨絵詩書家の小林白炎（白ひかり）さんを講師に迎え、参加者は書き初めや墨絵詩書の作品を作成しました。

筆の使い方を教わり作品を制作

1/5 名寄・風連地区で新年を祝い交礼会



この日、「2017ふうれん新春交礼会」がふうれん地域交流センターで、「2017市民新年交礼会」が市内ホテルでそれぞれ行われ、多くの市民や関係者がともに新年を祝いました。

新年初のイベント

1/9 名寄消防出初式



西3条通(南6丁目)で行われ、名寄消防署職員と名寄消防団員が今年1年の無事故、無災害を祈願。人員報告、分列行進の後に登梯が行われ、4人の団員がそれぞれ妙技を軽やかに披露しました。

7メートルの梯子に登って

1/8 名寄市成人式



市民文化センターで成人式が行われ、新成人193人が華やかな振り袖やスーツ姿で出席しました。式の後には、友人たちとの久しぶりの再会を喜び、共に成人としての一步を踏み出しました。

20歳の門出を祝う

1/14 北新区町内会「もちつき&スノーランタンの集い」



同町内会の子どもたちや保護者など約40人が参加。大学公園でスノーランタンを作ったあと、市立大学学生会館に会場を移し、なよろ名誉もち大使に教わりながらもちつきを体験しました。

名寄の日本一のもちと雪についてたくさん学び

1/11 なよろ雪質日本一フェスティバル支援開始式



雪質日本一フェスティバルの会場づくりがこの日から始まり、支援開始式が南広場で行われました。会場制作や資材の運搬などを名寄駐屯地第4高射特科群がとりかかります。

今年の大雪像は「シン・ゴジラ」